

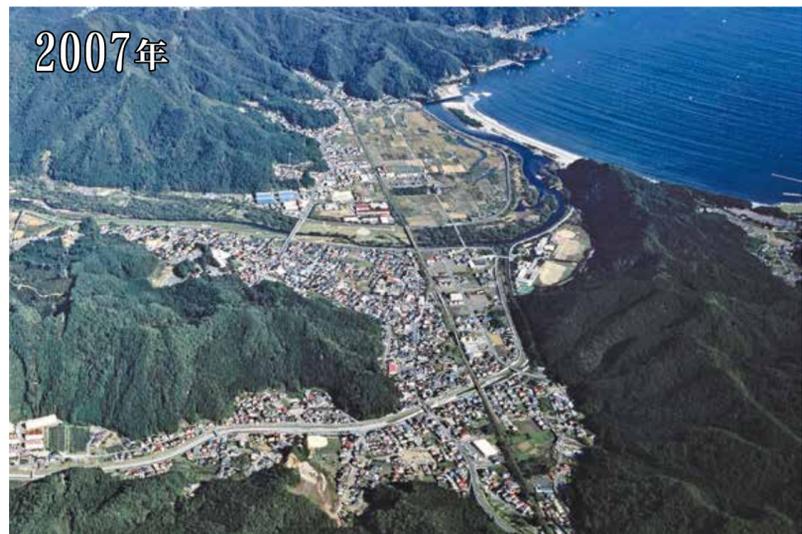
# 東日本大震災 9年8ヵ月

震災1年後、更地が広がる地区の中央を貫くのは宮古―釜石間を走るJR山田線(現三陸鉄道リアス線) 2012年3月14日

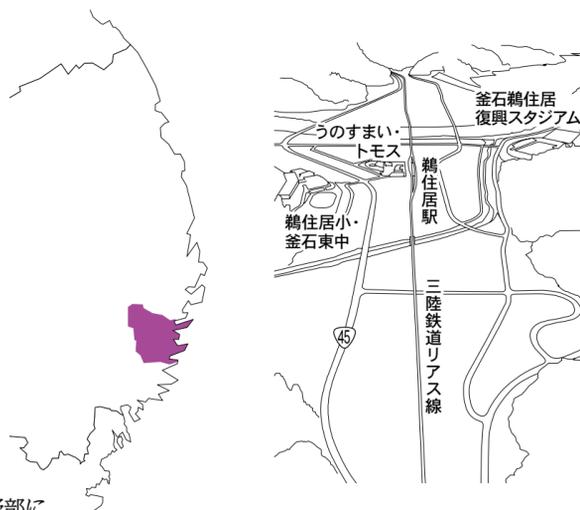


宅地や公共施設の整備が完了した鶴住居地区。震災前に比べて住宅や店舗はほぼ全て、空き区画の活用が課題だ 2020年8月29日

大槌湾に近い平野部に住宅が密集する鶴住居地区 2007年10月(一般社団法人東北地域づくり協会提供)



## 岩手 釜石市 ラグビーW杯 復興の象徴



釜石市北部の鶴住居地区は大槌湾に面し、平野部に住宅が立ち並ぶ。東日本大震災直前の人口は3276。津波は地区内の釜石東中付近で15.4mの遡上高を記録した。犠牲者は348人、被害家屋は869戸で、市内最大の被災地となった。

市鶴住居地区防災センターは津波避難場所に指定されてはなかったが、避難訓練に使われたことで大勢が逃げ込み、推計で162人が亡くなった。一方、釜石東中と隣接する鶴住居小にいた児童生徒約570人は連携して素早く高台に避難した。

市は小中学校と幼稚園を高台に整備。市街地を平均1.7mかさ上げし、高さ14.5mの防潮堤を建設して安全性を高めた。2019年3月に追悼施設や伝承施設、交流施設で構成する「うのすまい・トモス」がオープン。同12月には市民体育館の利用が始まった。

釜石東中と鶴住居小の跡地には釜石鶴住居復興スタジアムが新設された。19年のラグビーワールドカップ(W杯)日本大会で東北唯一の会場となり、復興支援への感謝と被災地の現状を国内外に発信した。

三陸沿岸道が延伸し、内陸と結ぶ釜石自動車道が全通したことで、釜石は高速道路の結節点となった。釜石港の19年のコンテナ取扱量は9292個(20年コンテナ換算)で、10年の80倍以上に激増した。

市は深刻な人口減少に対する処方箋として「オープンシティ戦略」を掲げ、復興を通じて生まれた市外の人材とのつながりを最大限活用しようと取り組む。

あの日から一歩ずつ復興してきた岩手、宮城、福島3県の被災自治体を、定点観測で毎月紹介します。



ラグビーW杯日本大会の会場として新設された釜石鶴住居復興スタジアム。市はラグビーを活用したまちづくりを目指す=2020年10月28日

### ● まちの宝



#### 橋野鉄鉦山

現存する日本最古の洋式高炉跡(1858年建造)。日本の産業化の先駆けとなった「明治日本の産業革命遺産」の一つとしてユネスコの世界遺産に登録された(釜石市提供)。

### ● まちの動き

- 2011年
  - 3月11日 地震発生。釜石で震度6弱。両石地区で19.3%の津波遡上高を記録し、市全体で738%が浸水
  - 4月21日 仮設住宅の入居開始。市内に66団地3164戸を整備。ピークの11月には2845世帯が入居
  - 7月17日 釜石港初の国際フェリー定期航路開設
  - 8月10日 避難所閉鎖。最大9883人が避難
  - 8月26日 岩手県内初の仮設商店街「復興天神15商店街」完成
  - 12月22日 市復興まちづくり基本計画策定
- 2012年
  - 2月26日 釜石港湾口防波堤の復旧工事着工
- 2013年
  - 3月27日 市内初の災害公営住宅が完成
  - 5月11日 岩手大釜石サテライトがオープン
  - 12月2日 鶴住居地区防災センターの解体作業開始
- 2014年
  - 4月5日 三陸鉄道盛―釜石間(36.6km)の運行再開
- 2015年
  - 3月2日 ラグビーW杯の開催地に決定
  - 7月5日 橋野鉄鉦山の世界遺産登録が決定
- 2016年
  - 1月29日 21世紀枠で釜石高野球部の甲子園出場が決定
  - 4月1日 岩手大が釜石などを拠点とする農学部水産システム学コース開設
- 2017年
  - 5月16日 新釜石魚市場の利用開始
  - 12月8日 釜石市民ホールTETTOが開館
- 2018年
  - 3月31日 湾口防波堤の復旧完了。水深63mは世界最大名物飲食店街「呑(の)ん兵衛(べえ)横丁」が営業終了
- 2019年
  - 7月3日 鶴住居地区防災センター津波訴訟が和解成立
  - 8月19日 釜石鶴住居復興スタジアムがオープン
  - 12月15日 市内の災害公営住宅全1316戸が完成
- 2020年
  - 3月9日 釜石自動車道(79.5km)が全線開通
  - 3月11日 震災を教訓とした防災市民憲章制定
  - 9月25日 復興スタジアムでラグビーW杯フィジー対ウルグアイ戦



#### 釜石ラーメン

極細の縮れ麺と、しょうゆ味の透き通ったスープが特徴。製鉄業や漁業が盛んだった頃、客を待たせないよう、ゆで上がりの速さを追求したという説がある。約30店舗が味を競う。



「復興の歩み」の写真は河北新報オンラインニュースで公開しています。紙面掲載以外のカットも見られ、QRコードでアクセスできます。

### ● まちのデータ

人口	2020年10月1日 3万3337人	11年3月1日 3万9399人	増減率 -15.4%
復興交付金	1506億5281万円		
犠牲者	死亡 806人	行方不明 152人	関連死 106人
住宅被害	全壊 2957棟	半壊 699棟	一部破損 1048棟

※復興交付金は復興庁まとめ、釜石市内で実施された岩手県事業への交付分を含む。人口、犠牲者、住宅被害は県と市まとめ